

受賞ねぶた

毎年少数の山車に賞が授与されます。各賞を決めるのは審査委員で、ねぶた祭実行委員会、メディア代表、その他ねぶたの伝統や技能に詳しい専門家、市民代表といった人々が全員投票に参加します。賞は山車の出来の良し悪しのみによって決まるのではなく、参加者や総合的な実力といった要素も加味されます。審査員は持ち点のうち約 60%を山車の出来、約 25%を運行やハネトの参加状況とその衣装、そして約 15%を囃子の演奏に割り振って判断します。高得点をあげるためには、隊列の参加者が祭の規則を全て守ることが必要となります。正式な衣装を着用することもそのひとつです。

審査員は各部門ごとに持ち点制で順位を付けます。最も多くの点を集めた山車がねぶた大賞を獲得します。次点の山車には知事賞が、3 位の山車には市長賞が授与されます。また 4 位と 5 位の山車には商工会議所会頭賞と観光コンベンション協会会長賞がそれぞれ授与されます。ハネトの最優秀チームと囃子方の最優秀チームにも部門賞が贈られます。部門賞にはほかに運行・跳入賞や最優秀制作者賞などがあります。審査対象となるのは 8 月 2 日～5 日で 2 日間以上運行した大型ねぶたで、審査結果は 8 月 5 日の夜に発表となります。受賞したねぶたは大きな額を前部に取り付け、翌日の夜間運行に臨みます。

受賞したねぶたは祭の最終日（8 月 7 日）、青森ベイブリッジ近くの陸奥湾の海上を運行します。同時に 2 時間の花火大会も開催されます。祭の後、受賞したねぶたからいくつかが選ばれ、ワ・ラッセミュージアムのねぶたホールに翌年まで展示されます。